

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2009年第48週  
(11月23日～11月29日)

\* 2009年12月2日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成21(2009)年12月3日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

# 全数把握対象疾患 報告数 2009年48週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		45週	46週	47週	48週	年累計	48週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	47	74	61	40	3701	238	23710
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					3		16
	細菌性赤痢		4		1	44	2	168
	腸管出血性大腸菌感染症	2	6	3	3	301	35	3668
	腸チフス					10	1	28
	パラチフス					11		24
四類	E型肝炎					6		47
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1	1		22		106
	エキノコックス症					1		22
	黄熱							
	オウム病					1		20
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病		1			4	20	277
	デング熱	1			1	32	1	86
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							118
	日本脳炎							2
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					1		2
	ベネズエラウマ脳炎							
ヘンドラウイルス感染症								
ボツリヌス症								
マラリア					25		52	
野兔病								
ライム病					1		7	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		2	1	1	49	18	625	
レプトスピラ症							11	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		45週	46週	47週	48週	年累計	48週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	1	1	2	127	4	693
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)			1		32	1	198
	急性脳炎 *2	1	1	3	2	41	14	393
	クリプトスポリジウム症		1		1	4		16
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	1	2		17	1	129
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					9	1	96
	後天性免疫不全症候群	8	7	14	6	434	5	1274
	ジアルジア症			1		22		68
	髄膜炎菌性髄膜炎					1	1	10
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	4	2	2	1	176	5	616
	破傷風		1			7		106
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					13		94
	風しん					18		141
麻しん	4	2	2		110	3	712	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	-	-	-	-	1187	-	5038
2009/12/2計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。2009年4月28日から7月23日の期間は全数届出。2009年7月24日から8月24日の期間は集団発生事例に関連した届出。

※3全国集計は7月24日6:00現在の国内発生累計値(検査対象者を含まない。)

### (全数把握対象疾患のコメント)

#### 〈二類感染症〉

**結核 40件** 肺結核26件、その他の結核8件、無症状病原体保有者6件で、推定感染地は国内36件、国内及び中国1件、フィリピン1件、韓国2件、年齢は10歳代2件、20歳代7件、40歳代8件、50歳代4件、60歳代7件、70歳代3件、80歳代5件、90歳代4件であった。

#### 〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 1件** 菌種はソネネで、推定感染地はカンボジア、感染経路はその他(不明)であった。  
**腸管出血性大腸菌感染症 3件** 患者2件、無症状病原体保有者1件。血清型・毒素型はO157(VT2)2件、O121(VT2)1件で、年齢は10歳未満1件、20歳代1件、70歳代1件であった。

#### 〈四類感染症〉

**デング熱 1件** デング出血熱で、推定感染地はベトナム(ハノイ)である。  
**レジオネラ症 1件** 肺炎型で、年齢は60歳代。推定感染地は国内で、感染経路はその他(不明)である。

#### 〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** どちらも腸管アメーバ症で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間)であった。  
**急性脳炎 2件** 病原体は新型インフルエンザウイルス1件、不明1件で、年齢は5歳未満1件、10歳代1件であった。  
**クリプトスポリジウム症 1件** 推定感染地はカーボヴェルデで、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。  
**後天性免疫不全症候群 6件** 無症候キャリア4件、AIDS1件、その他1件。無症候キャリアおよびその他の年齢は20歳代2件、30歳代2件、40歳代1件、AIDS患者の年齢は40歳代である。推定感染地は国内5件、不明1件、推定感染経路は性的接触(同性間)5件、不明1件であった。  
**梅毒 1件** 早期顕症梅毒Ⅱ期で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

## 定点把握対象疾患 報告数 2009年48週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		45週	46週	47週	48週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	16	15	35	20	0.14	148	150
	咽頭結膜熱	10	14	19	12	0.08		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	107	138	105	105	0.71		
	感染性胃腸炎	309	431	474	512	3.46		
	水痘	78	93	107	141	0.95		
	手足口病	57	42	46	37	0.25		
	伝染性紅斑	13	8	13	14	0.09		
	突発性発しん	67	74	76	55	0.37		
	百日咳	2	5	3	1	0.01		
	ヘルパンギーナ	17	15	11	19	0.13		
	流行性耳下腺炎	83	115	79	96	0.65		
	不明発しん症 (注1)	5	4	14	7	0.05		
	MCLS(川崎病) (注1)	2	4	0	1	0.01		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	7,330	7,119	6,905	6,031	21.01	287	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	2	1	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	14	5	23	6	0.15		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	1	1	0	1	0.05	22	24
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	3	7	3	2	0.09		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	1	0	2	0.09		
2009/12/2集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

# 風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

### (定点把握対象疾患のコメント)

- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続して増加した。過去5年平均の同時期と比較して少ないが、例年流行する時期であり、今後の動向に注意が必要である。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は4週連続して減少した。しかし依然として警報が出ている状況であり、注意が必要である。

### (定点医療機関からのコメント)

中野区保健所管内定点医療機関

- ・A群溶血性連鎖球菌咽頭炎:2歳児患者は溶血性連鎖球菌とインフルエンザA型の同時感染でどちらも強陽性でした。

\* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年48週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	3			7	2					1
～11か月	9	2		30	8	3	3	18		1
1歳	5	3	2	68	33	8		34		5
2歳	1		5	43	21	11	1	2		1
3歳	2	3	3	39	23	6	1	1		2
4歳			7	51	20	4	2			4
5歳			17	38	21	2	2			1
6歳			20	36	8	1	1			2
7歳			11	32	1		1			1
8歳			9	17		1				1
9歳		1	7	16			2			
10～14歳		3	16	46	4		1			
15～19歳			1	3						
20～29歳			7	86		1			1	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	20	12	105	512	141	37	14	55	1	19
先週比	-15	-7		38	34	-9	1	-21	-2	8

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				18		
～11か月	1	2		40		
1歳	7	2	1	172		
2歳	10	2		214		
3歳	15			309		
4歳	16			402		
5歳	14			463		
6歳	13			454		
7歳	10	1		488		
8歳	3			411		
9歳				391		
10～14歳	7			1081		
15～19歳				480		
20～29歳				369		1
30～39歳				404	1	3
40～49歳				237		1
50～59歳				66		
60～69歳				27		1
70～79歳				2		
80歳以上				3		
合計	96	7	1	6031	1	6
先週比	17	-7	1	-874		-17

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

### 全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年48週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	0

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年48週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田					3			1		
中央区				10	1			2		
みなと	2	1	5	15	8	1		3		
新宿区	3		5	15	2					2
文京			3	4	2		1	1		
台東	1	1	1	13	2					
墨田区	2		2	6		1		2		
江東区			3	18	2	2	1	1		
品川区		1	2	28	2	4		2		
目黒区				2	1		1			
大田区		4	2	54	13	1	1	7		4
世田谷			3	42	5	2	1	3		1
渋谷区				7	1	1		1	1	
中野区	1		5	33	11	2		2		
杉並			6	36				1		
池袋			2	13	1	2	1	1		
北区			1	5	2	5		2		
荒川区		1	3	7	2	1		1		
板橋区			2	14		1	1			
練馬区			2	11				3		2
足立			2	5	2	2				1
葛飾区			1	11	4	4	3	1		
江戸川			4	14	6	2		3		1
八王子市	3	2	17	48	16	3	1	2		
西多摩				17	12			2		1
南多摩			3	13	8			3		
町田			21	26	21			3		5
多摩立川				11	6			1		
多摩府中	2		5	4	3	2	3	2		
多摩小平	6	2	5	30	5	1		4		2
島しょ								1		
東京都合計	20	12	105	512	141	37	14	55	1	19

全数把握対象疾患  
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年48週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				34		
中央区	1			27		
みなと	4		1	117		
新宿区				145		
文京				73		
台東	1			99		
墨田区	1			88		
江東区	4			148		
品川区		1		152		
目黒区				29		
大田区	2			461		
世田谷	5	1		287		
渋谷区	1			67		
中野区	1	1		164		
杉並				276		
池袋	1			79		
北区		1		183		
荒川区				68		
板橋区	7			103		1
練馬区	1			254		2
足立	2			211		
葛飾区	9			222	1	
江戸川	4			378		1
八王子市	13	2		313		1
西多摩				274		
南多摩	1			229		
町田	15			336		
多摩立川	2			167		
多摩府中	3			519		
多摩小平	18	1		485		1
島しょ				43		

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	96	7	1	6,031	1	6
-------	----	---	---	-------	---	---

東京都合計	0	0
-------	---	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年48週

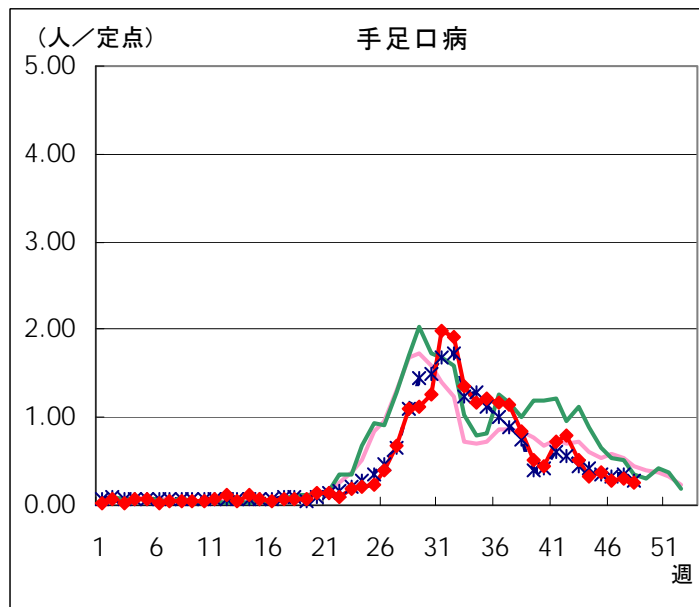
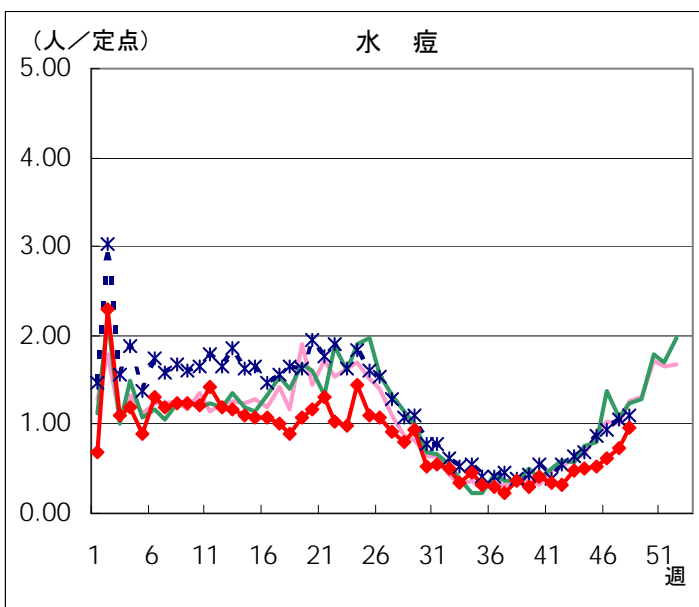
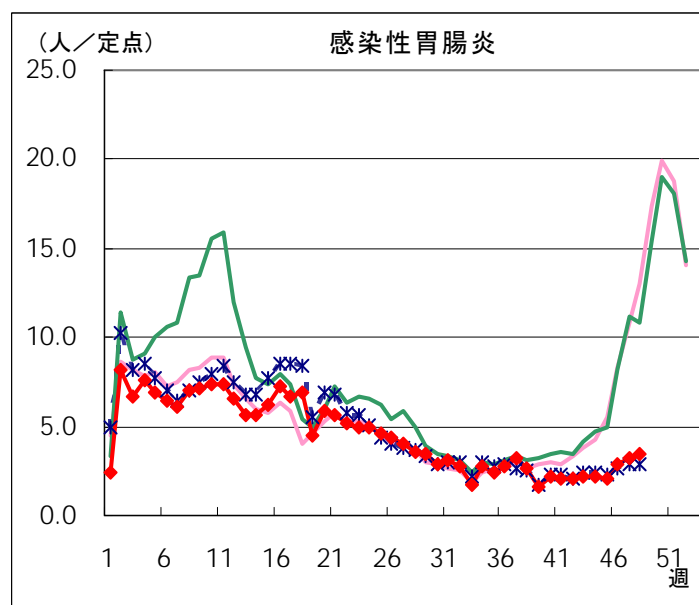
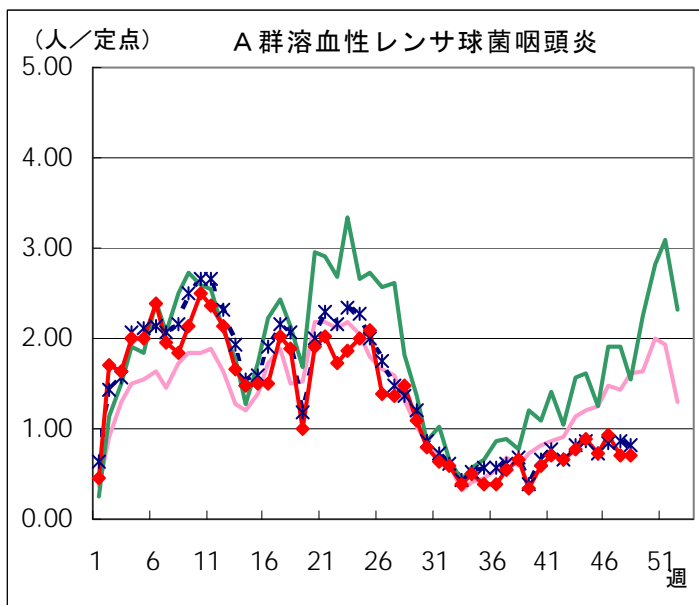
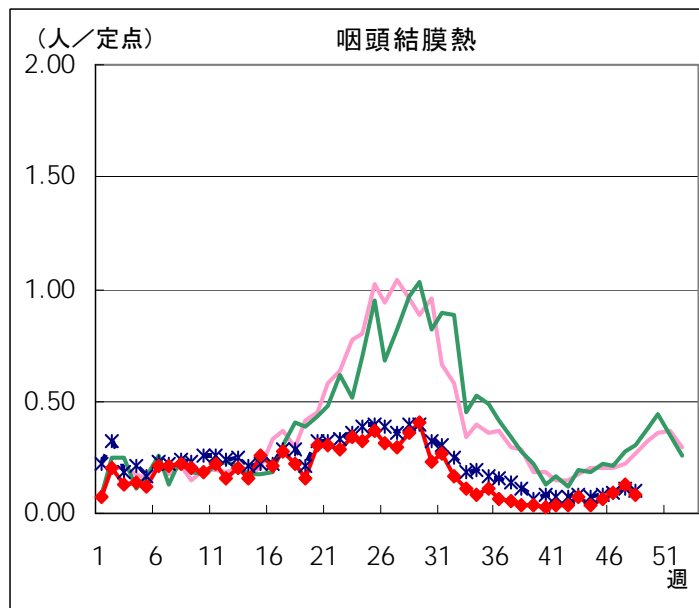
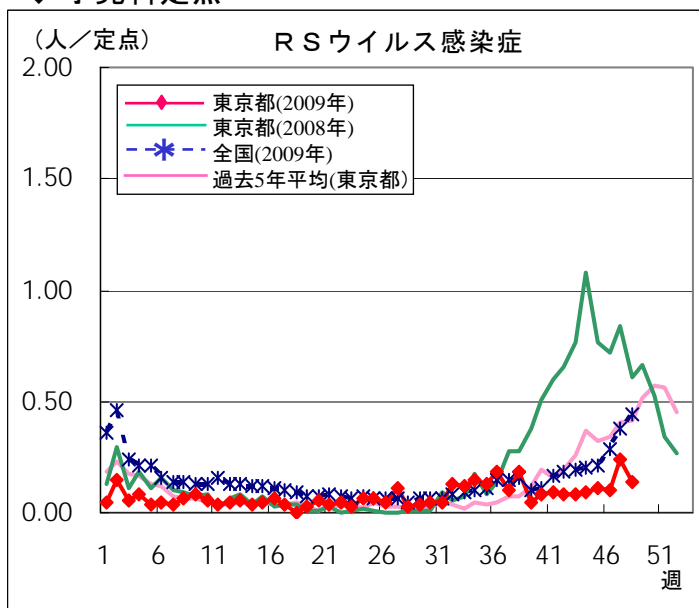
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田					1.00			0.33		
中央区				3.33	0.33			0.67		
みなと	0.33	0.17	0.83	2.50	1.33	0.17		0.50		
新宿区	0.50		0.83	2.50	0.33					0.33
文京			1.00	1.33	0.67		0.33	0.33		
台東	0.33	0.33	0.33	4.33	0.67					
墨田区	0.67		0.67	2.00		0.33		0.67		
江東区			0.75	4.50	0.50	0.50	0.25	0.25		
品川区		0.17	0.33	4.67	0.33	0.67		0.33		
目黒区				0.67	0.33		0.33			
大田区		0.44	0.22	6.00	1.44	0.11	0.11	0.78		0.44
世田谷			0.38	5.25	0.63	0.25	0.13	0.38		0.13
渋谷区				1.75	0.25	0.25		0.25	0.25	
中野区	0.17		0.83	5.50	1.83	0.33		0.33		
杉並			1.00	6.00				0.17		
池袋			0.40	2.60	0.20	0.40	0.20	0.20		
北区			0.25	1.25	0.50	1.25		0.50		
荒川区		0.50	1.50	3.50	1.00	0.50		0.50		
板橋区			0.33	2.33		0.17	0.17			
練馬区			0.40	2.20				0.60		0.40
足立			0.40	1.00	0.40	0.40				0.20
葛飾区			0.25	2.75	1.00	1.00	0.75	0.25		
江戸川			0.80	2.80	1.20	0.40		0.60		0.20
八王子市	0.75	0.50	4.25	12.00	4.00	0.75	0.25	0.50		
西多摩				3.40	2.40			0.40		0.20
南多摩			0.75	3.25	2.00			0.75		
町田			5.25	6.50	5.25			0.75		1.25
多摩立川				1.83	1.00			0.17		
多摩府中	0.22		0.56	0.44	0.33	0.22	0.33	0.22		
多摩小平	1.00	0.33	0.83	5.00	0.83	0.17		0.67		0.33
島しょ								1.00		
東京都	0.14	0.08	0.71	3.46	0.95	0.25	0.09	0.37	0.01	0.13

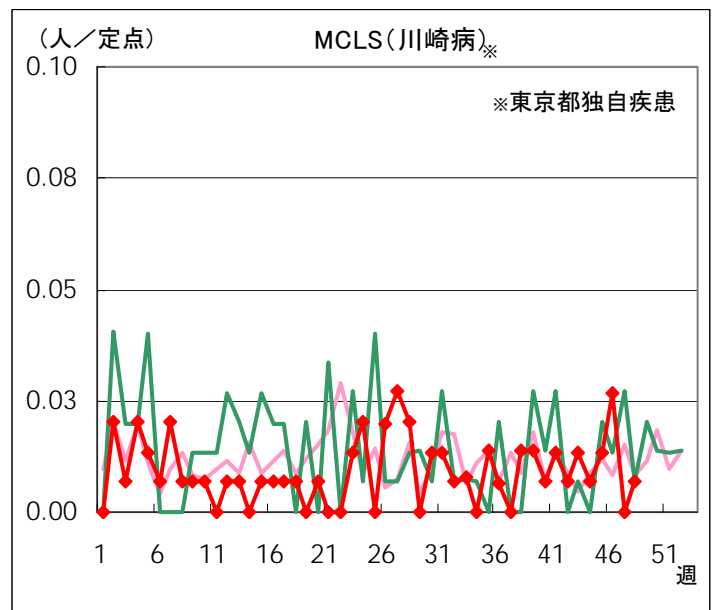
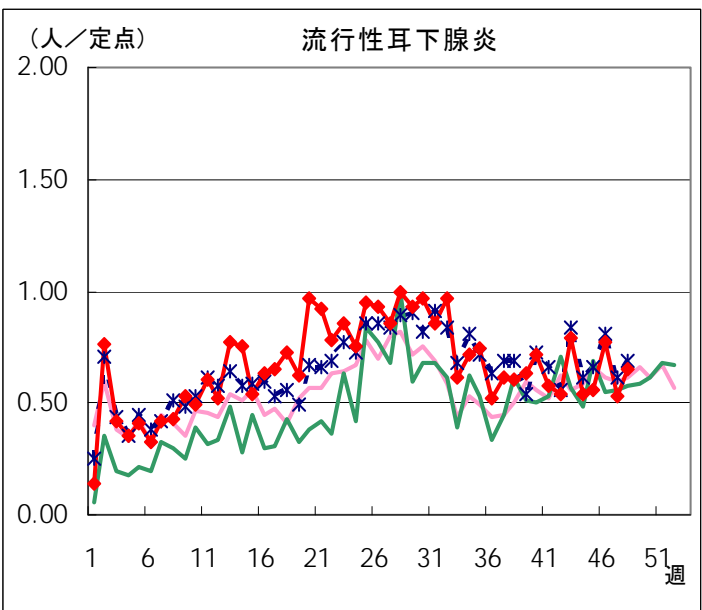
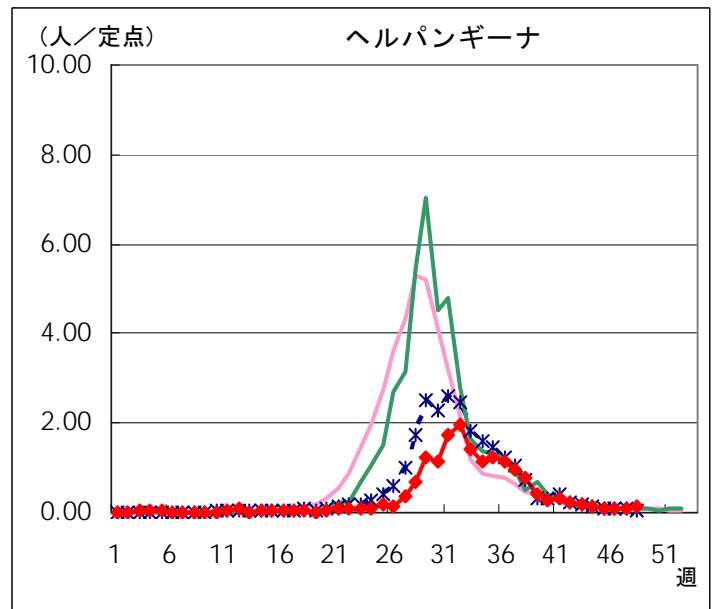
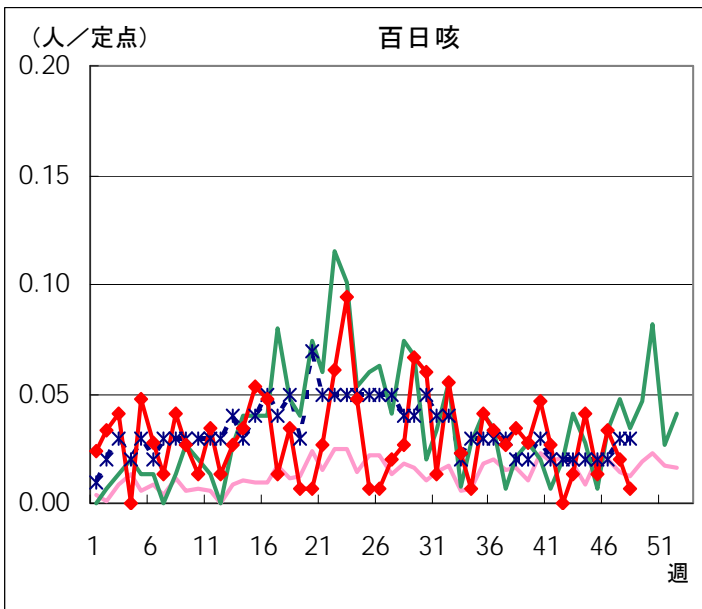
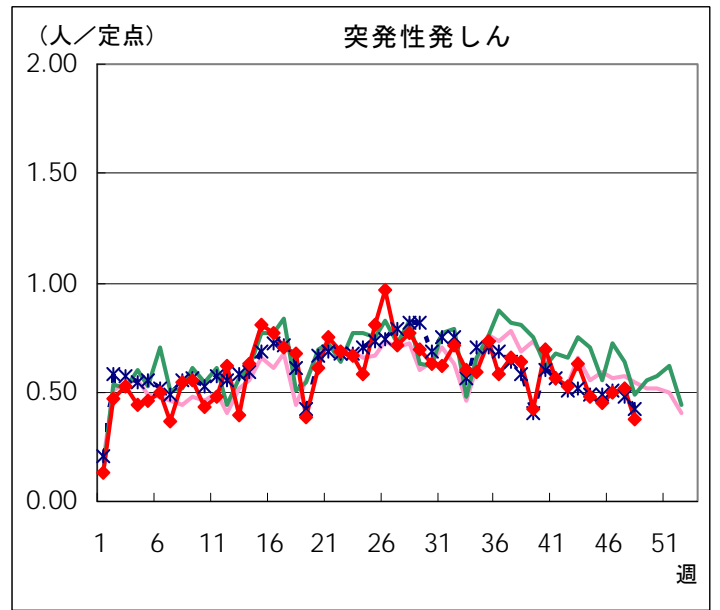
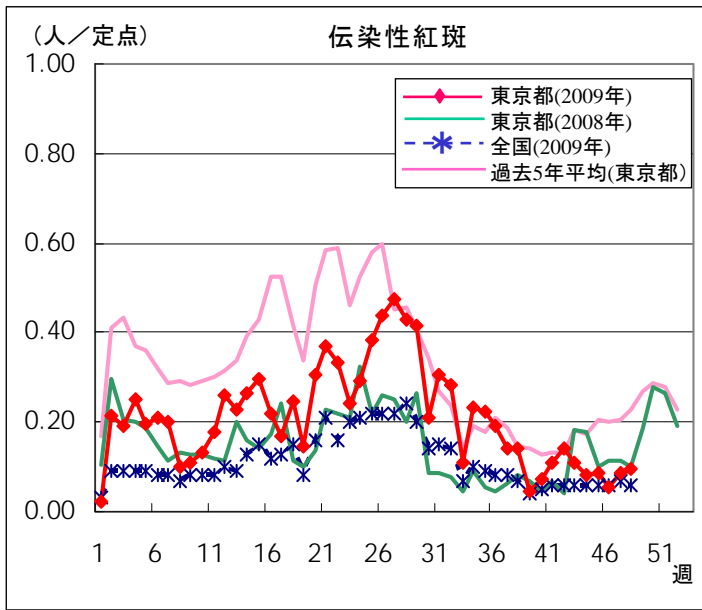


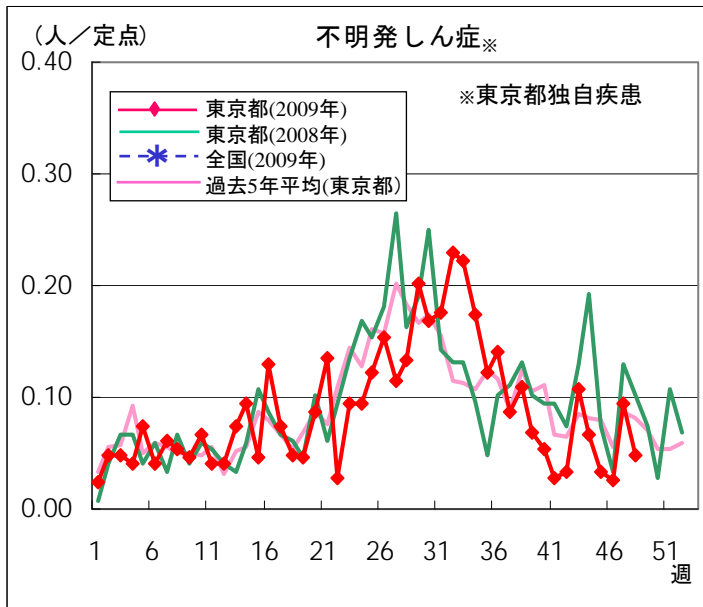
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				8.50		
中央区	0.33			6.75		
みなと	0.67		0.17	14.63		
新宿区				16.11		
文京				14.60		
台東	0.33			19.80		
墨田区	0.33			14.67		
江東区	1.00			16.44		
品川区		0.17		15.20		
目黒区				4.83		
大田区	0.22			28.81		
世田谷	0.63	0.13		17.94		
渋谷区	0.25			11.17		
中野区	0.17	0.17		18.22		
杉並				23.00		
池袋	0.20			9.88		
北区		0.25		22.88		
荒川区				17.00		
板橋区	1.17			8.58		0.50
練馬区	0.20			21.17		1.00
足立	0.40			19.18		
葛飾区	2.25			24.67	1.00	
江戸川	0.80			31.50		0.50
八王子市	3.25	0.50		31.30		0.50
西多摩				30.44		
南多摩	0.25			25.44		
町田	3.75			37.33		
多摩立川	0.33			12.85		
多摩府中	0.33			25.95		
多摩小平	3.00	0.17		34.64		0.50
島しょ				21.50		
東京都	0.65	0.05	0.01	21.01	0.03	0.15

# 定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年48週現在

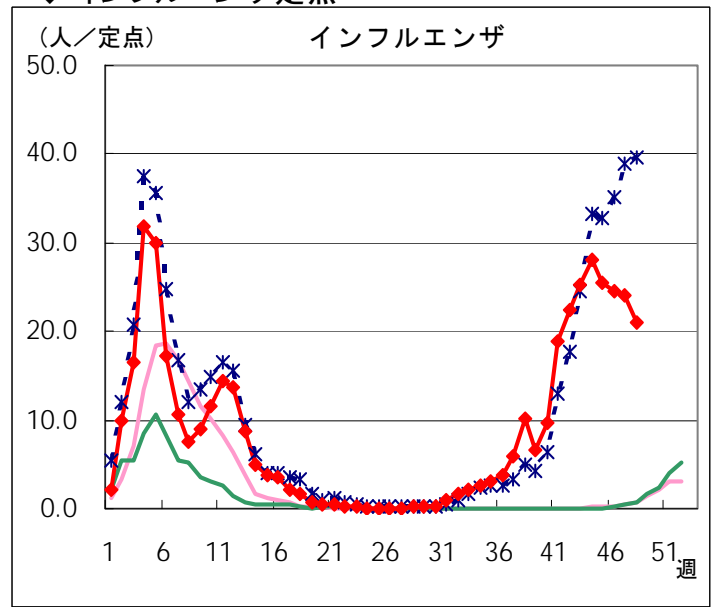
## ◆ 小児科定点



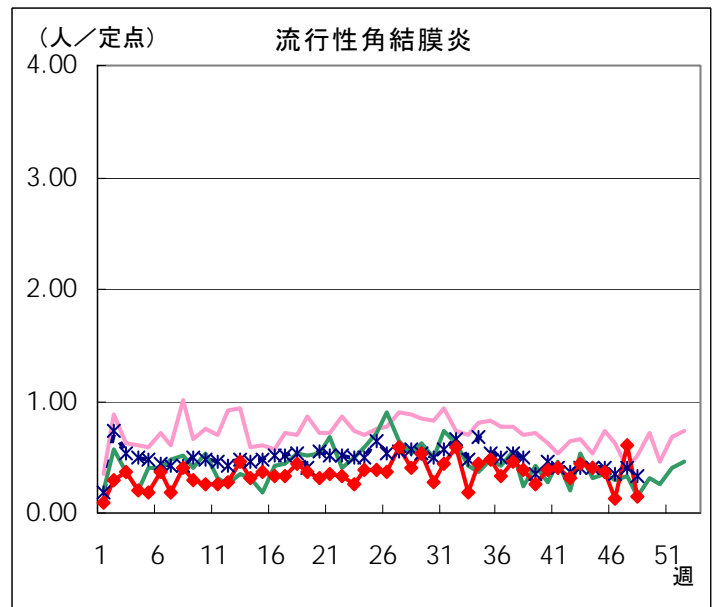
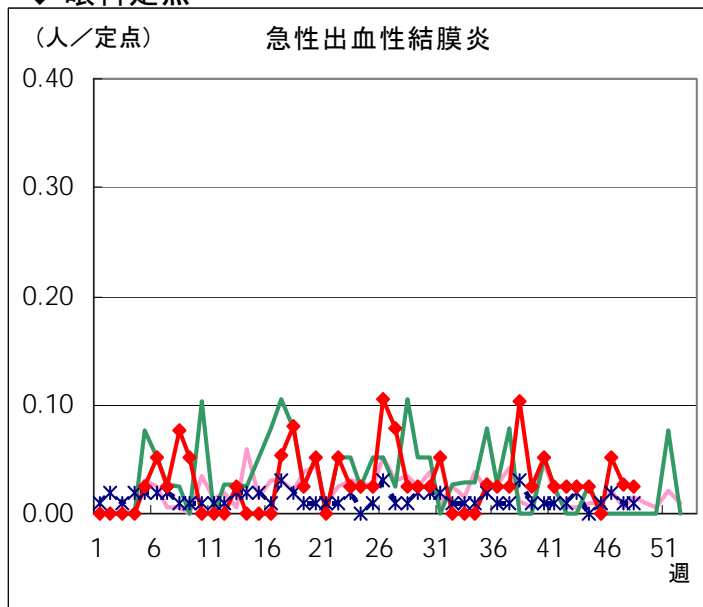




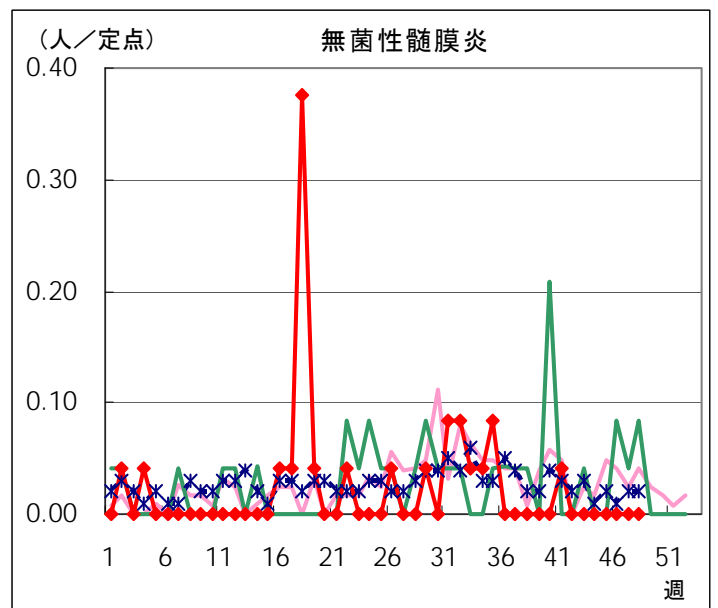
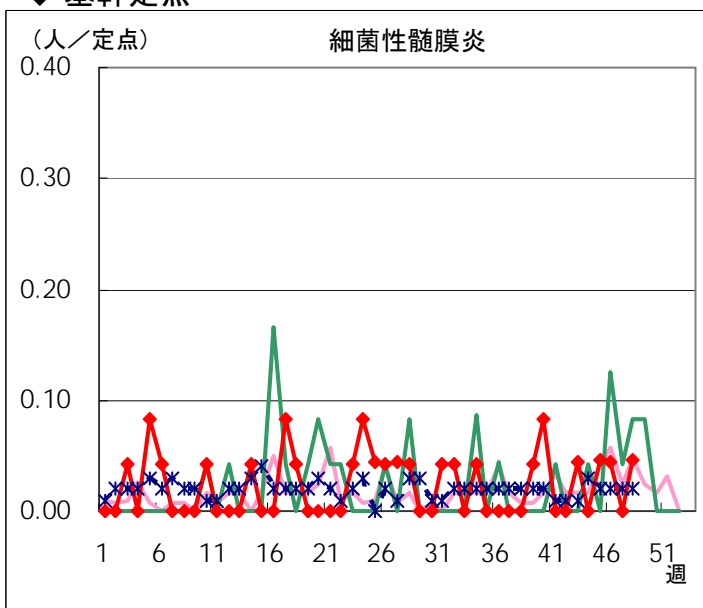
◆ インフルエンザ定点

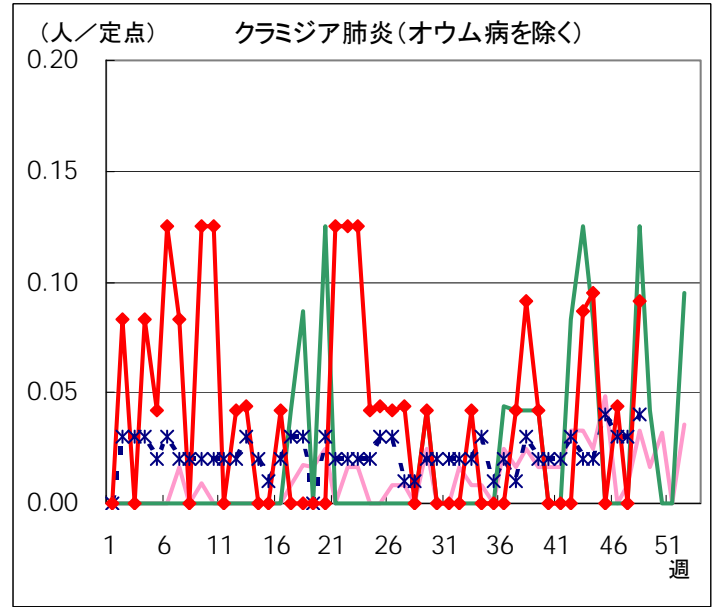
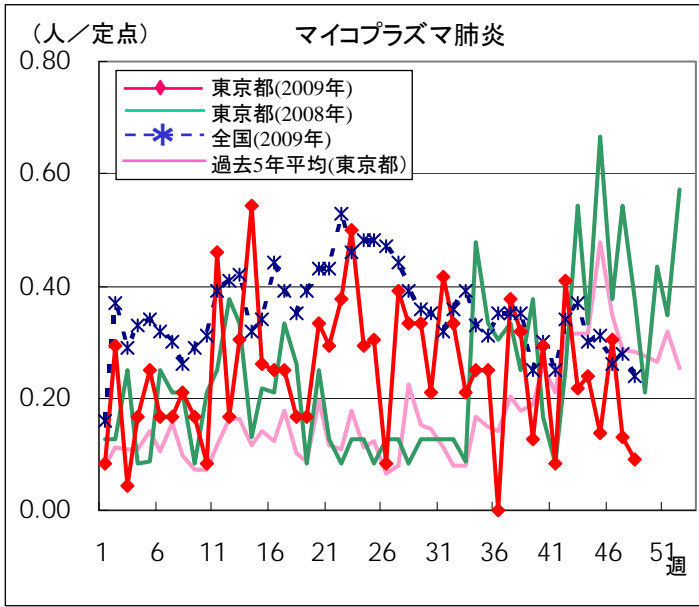


◆ 眼科定点

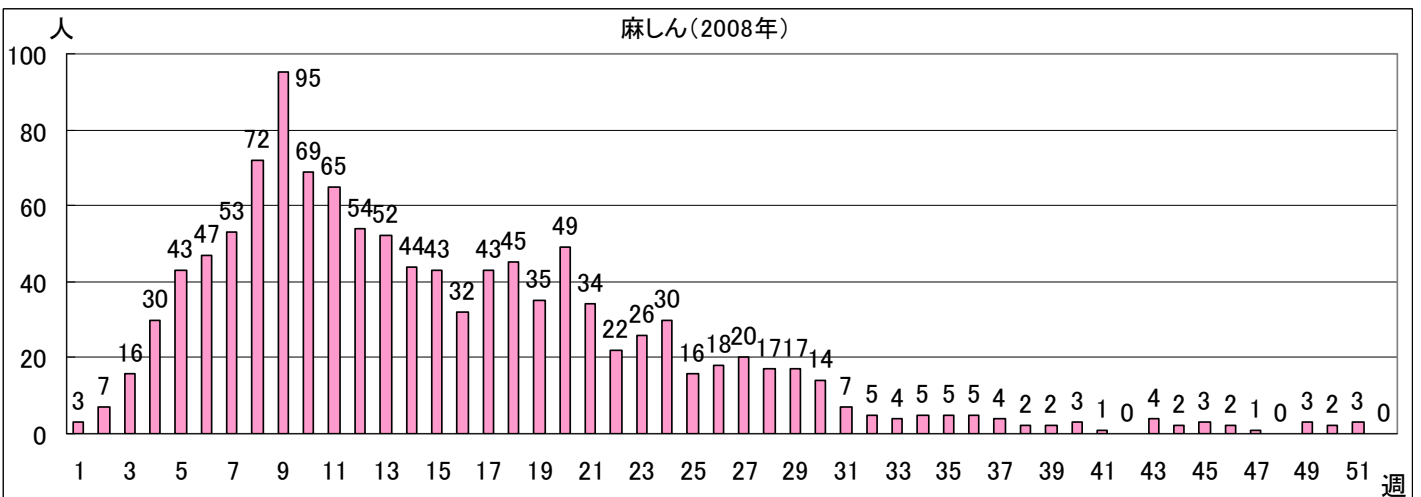
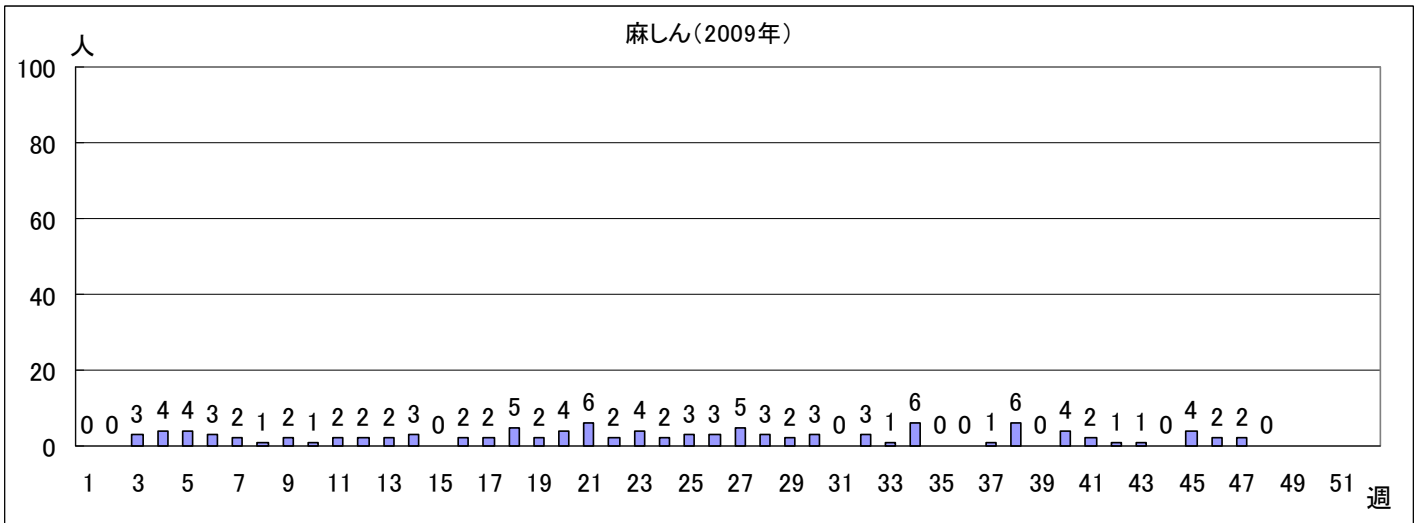


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年48週現在



## 定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	34	1	B型は7歳児。
	14		
新宿区	7		
	18		
江東区	28		
	9		
			患者31名。周囲5つの保育園で発生。
品川区	10		患者25名。
	36		
	3		
目黒区	7		
	14		
	1		
	6		
大田区	24		
	13		
	9		
	18		
	17		
	20		
中野区	14		臨床症状や状況から1名。
	3		
	55		
	30	2	
	2		型不明2名。
	9		
	7		
	13		
	16		型不明10名。
池袋	23		
	8		

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
北区	62	1	
			患者32名。インフルエンザ患者が週の前半に集中し、また増加の傾向となっています。30歳以上はすべて、子供から感染した両親です。
			患者23名。全体的に収束に向かっているようですが、10代から両方の年齢に移行しているようです。
	14		
西多摩	2		
	115		休日当番分を含む。
	9		
町田	28	1	
多摩立川	12		患者16名。
	7		患者13名。
八王子市	45		臨床診断は16名です。
	64		
	49		
	10		
	52		
	55		

## 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

\*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
11/12	流行性耳下腺炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス、ムンプスウイルス	遺伝子
11/13	肺炎	2	鼻汁	アデノウイルス	
11/13	RSウイルス感染症	2	咽頭拭い液	ライノウイルス、RSウイルス	
11/13	咽頭炎	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/14	インフルエンザ	5	咽頭拭い液	ライノウイルス 新型インフルエンザウイルス#	
11/14	インフルエンザ	45	鼻汁	ライノウイルス	
11/14	急性腸炎	1	糞便	エンテロウイルス	
11/15	髄膜炎	3M	髄液	エンテロウイルス	
11/16			咽頭拭い液	ライノウイルス、サイトメガロウイルス	
11/16	口内炎	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
11/16	咽頭炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
11/16	伝染性単核球症	12	咽頭拭い液	EBウイルス	
11/16	インフルエンザ	5	咽頭拭い液	ライノウイルス 新型インフルエンザウイルス#	
11/16	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス、RSウイルス	
11/16	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/16	インフルエンザ	5	咽頭拭い液	アデノウイルス 新型インフルエンザウイルス#	
11/17	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
11/19	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/19	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス	
11/19	伝染性紅斑	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
11/20	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型、7型	
11/20	不明発しん症	6M	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
記載無し	不明発しん症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	



◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)*
47週	0	0	0	30***
今シーズン累計**	1	0	0	385

\*：新型インフルエンザウイルスエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/HINI)。

\*\*：新シーズン(2009-2010シーズン)の開始は第36週(8月31日～9月6日)。

\*\*\*：#を含む。

## 病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週
ウイルス	アデノウイルス	3	3	3	4	3	1	3	5
	ライノウイルス	2	3	3	11	5	3	6	9
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	3	2	10	2	1	1	4	5
	単純ヘルペスウイルス						2	1	
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	1	3	6	5	2	2	4	5
	EBウイルス			2		2	1		1
	サイトメガロウイルス	1	2		1	1			1
	ムンプスウイルス		3	1		1	1	1	1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス		1		2			4	4
	ノロウイルス					1	1		
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	22	51	36	32	41	17	37	23	
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス									
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌				7				
	その他の細菌		1						
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年40週～2009年47週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	324	28	65	25	36	1		2		5	1	11	10			3	131	
ウイルス	アデノウイルス	8	2	9	1							1	1				3	
	ライノウイルス	13	1	17	2	1					1	2	1				4	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	1	5	3	2	3	1			4			2			1	6	
	単純ヘルペスウイルス																	3
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7	1				1						8	2					16
	EBウイルス												2				1	3
	サイトメガロウイルス		1		1	1							2	1				
	ムンプスウイルス					4								4				
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス			11														
	ノロウイルス				2													
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3																		
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	249	1	7														2	
デングウイルス(抗体を含む)																		
その他のウイルス																		
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		7															
その他の細菌			1															
その他の病原体																		